花爛漫

校訓
鍛英自
錬知律

宇城市立三角中学校
学校新聞
平成２９年５月31日
編集代表
校長　寺本　洋一

全校生徒　心ひとつに　ひとみ輝いた体育大会

校長　寺本　洋一

素晴らしい天候に恵まれ、早朝より多数のご来賓、保護者、地域の皆様にご参観いただき有り難うございました。

本年度生徒会テーマ『新華～当前の上に成り立つ楽しさを実現しよう』のもと、生徒会、体育委員会、団リーダー、そして二年生を中心に朝・昼休み・放課後等、限られた短い期間で意欲的に取り組む姿を見ることができました。また、今年は新しい伝統をつくる、昨年度以上の体育大会を目指すということで、組体操・ダンス・団画・応援団演舞などの工夫をこらし、全校生徒心をひとつにした素晴らしい演技を作り上げてくれました。特に三年生の皆さまには、中学校最後の体育大会となり心に残る、そして熊本地震の復興元年として地域の方々に多くの感動と元気を与えてくれるものであったと思います。全校生徒心がひとつになり、ひとみが輝き、達成感・充実感・満足感を味わうことのできた体育大会であったと確信しております。この体育大会を通して生徒の皆さんは多くのことをを学んだことと思います。是非今後の学校生活や将来の自分自身にいかしてくれることを期待いたします。

最後になりましたがご来賓、保護者、地域の皆様のご支援ご協力のお陰で体育大会を成功させることができました。心より感謝申し上げます。有り難うございました。

体育大会で前進

生徒会長　山内　英治

五月十四日、快晴の日に体育大会が開催されました。生徒会及び体育大会のスローガン「新華～当前の上に成り立つ楽しさを実現しよう」を目標に、これまで三年生を中心に練習に励んできました。大会当日は、両団共に一致団結して徒走や演技、技巧走など一つ一つの競技に懸命に取り組むことができました。一人一人のひとみが輝き、スローガンにあるように満足感や達成感を味わえ、その上に成り立つ楽しさを感じることができたと思います。これも全校生徒の頑張りはもちろんの事、支えてくださった家族や先生方に感謝したいと思います一歩前進です。さらに進歩するため、次の中体連に向けて、残り一ヶ月をどのように過ごすかを考え、有終の美を飾れるように日々の生活を大切にしていきたいです。

体育大会での学び

赤団団長　廣田　晃大

中学校生活最後の体育大会の一番の学びは、みんなの前に立ち引っ張っていく側の人間の態度や行動によって、周囲の態度が変容するということです。三年生のリーダーが、ふざけたり、真剣さが足りなかったりしたら、下級生がついてくるわけがありません。私たち三年生が一生懸命に頑張る後ろ姿をみて、一、二年生もそれに応えて精一杯取り組んでくれました。当然のことかもしれませんが、今回の体育大会で再認識しました。また、解団式後に青団と共に円陣を組み三角中学校を作り上げていきたいです。保護者の皆様、地域の方々、あたたかいご声援をありがとうございました。三角中は今後、さらに新華しま

感謝の意

青団団長　禍福　渉

体育大会でいろいろなことを学びました。特に他者に対しての大切さを改めて実感しました。練習や準備をすることが多かったです。しかし、練習や準備をする上で苦労したことは自分の目標弁当の日の目的は「自分で弁当の日」でした。本校の生徒会長、団結力が高まり、団結力が一番できたことが嬉しかったです。当日は、競技をする中で一人ひとりのひとみが輝いた体育大会でした。

特集「食育」弁当の日の実践

五月十六日は十月です。次回と感じの気持ちを感じました。保護者の苦労

６月の主な行事予定

４日（日）家庭の日（部活なし）
５日（月）「地域ふれあい」挨拶運動
８日（木）前期中間テスト
９日（金）前期中間テスト
１２日（月）～１６日（金）自由参観週間
１３日（火）生徒総会
２１日（水）振替休業日（６／２４の分）
２２日（木）中体連選手推戴式
２４日（土）～２５日（日）宇城中体連大会
２６日（月）振替休業日（７／１の分）